

令和7年度
すくわくプログラム活動報告書

(実施対象：0歳児クラス)

モニカ荏原中延園

Monica

テーマ

色

設定理由

- 色に興味を持ち始めてきたため。
- 「赤」「青」など言葉で色を伝えるようになってきたため。

対象クラス

0歳児クラス・5名

活動のねらい

いろいろな色を知る

問　　い

「これは何色かな」

活動期間

令和8年1月～2月

活動回数

計8回

活動①

色のついていない『だるまさんが』を用意し
保育者が子どもの目の前で赤色を塗る。1/8

活動②

色のついていない『だるまさんが』用意し
子どもが色付きシールや画用紙を貼る。1/15

活動③

『ペンギンたいそう』の背景色を様々な色に変えて色を知る。1/22

活動④

『りんごりんご』の果物の色塗りをし色を知る。1/29

活動⑤

ペットボトル色水の色を知る。
指定された同じ色のカゴにしまう。2/5

活動⑥

ブロックを指定されたカゴにしまう。2/12

活動⑦

玩具を色ごと指定されたカゴにしまう。2/19

活動⑧

絵本「いろ」「どんないろがすき」を読み、同じ色の玩具を持ってくる。2/26

同じ色ってどれかな？

色に興味を持っているもも組の子ども達。

「これと同じ色はどれ？」 「同じ色の所に置いてみてね」と、ちょっと難しい遊びに挑戦しています。



「同じ色のカゴはどれかな？」

『???'』

『...』

不思議そうな表情で返事をしてくれました

ここ！

みどりは…



「みどり色だよ！これはどこかな？」

『ここ！』

じーっと色水を見た後に、そーっとカゴに入れていました

色への関心が広がるきっかけとして始めましたが、色の名前を言えるようになったり、同じ色のカゴに片付けようとする姿もみられました。遊びを通して少しずつ『色』を知る子ども達です。

使用物

絵本『だるまさんが』『ペンギンたいそう』『りんごりんごりんごりんごりんごりんご』
丸シール | 画用紙 / 食紅(赤、黄、緑、青) | ペットボトル | 半透明カラーコップ | 積み木
チェーン玩具 | ブロック | ペットボトル | 絵本『いろ』『どんないろがすき』

テーマ：色

全体の振り返り

はじめは色の認識ができずにいたが、回数を重ねるうちに少しずつ認識が出来るようになってきた。

日常でも玩具を手にし「赤」「青」など言葉で色を伝えるようになってきた。素材の違う色の活動では、高月齢児を中心に、色の名前を言葉で言い、同じ色はどこか問うとこたえられるようになってきた。色水やカラーコップを目元に当て、色を楽しむ姿も多く見られ、色への関心がより深まった活動になった。

終



株式会社モニカ

〒105-0004
東京都港区新橋1-9-5 KDX新橋駅前ビル 3F
TEL:03-6661-2466
FAX:03-6661-2467

モニカ荏原中延園

〒142-0052
東京都品川区東中延1-6-2
TEL:03-6421-6740
FAX:03-6421-6741